

市民・来街者も求める船橋市のアンケート調査事業

取材日：平成23年（2011年）3月11日

【活動目的】

現在の社会情勢では、サブプライムローンに始まった世界経済の変動は企業悪化・消費者へと影響があります。雇用問題・治安悪化・少子高齢化・ゴミ捨てや違法駐輪などモラルの悪化。

このような問題は国内各地域で発生しており船橋市も例外ではありません。

商工会議所青年部は、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献することを目的とした経営団体であります。

地域住民やイベント参加者、船橋市内に勤める方等船橋市に関係する方々が求める声を聞きます。聞いた声をアンケート結果として、自治会、商店会等の地域団体をはじめ、行政・会議所が行うまちづくりの関係団体へ参加し、活動する中で発信していくことが、(我々)青年部の活動目的であると考え本事業を企画いたしました。

【支援金事業内容】（支援対象経費総額 300,463円 支援金確定額 150,000円 支援率 49.92%）

船橋市のイベント参加者、地域住民、船橋市内で勤める社会人の方を対象に、それぞれが関わる「船橋市（地域）」をテーマとしたアンケートを実施。アンケートの選定・集計・分析結果を発信いたします。

アンケートについて（何れもイベント・地域活動に参加）

①イベント参加者を対象としたアンケート

主なテーマ：参加者・市民が求めるイベント、交通体系（違法駐輪や安全な交通体系）

②地域活動者（町会・自治会・商店会等）

内容：ゴミ拾い等清掃活動や昼・夜間に行われるパトロール等

主なテーマ：きれいなまちづくり、安心・安全なまちづくりについて

③船橋市内で働く方（当青年部会員事業所の従業員）

主なテーマ：通勤者から見た「船橋市」、職場環境改善について求める事

発表会並びに発信について

（発表会）アンケート集計結果を基に専門家と共に分析。結果を発表会形式にて発信いたします。

（発信）アンケート対象者（地域住民・自治会・商店会等）、船橋市や商工会議所、関係団体への参加を通じて結果や事業活動について積極的な発信を致します。

今後について

今後における当青年部活動の一つの基軸にいたします。

【支援金事業のもたらす効果】

○各地域住民・関係諸団体への参加・連携強化

本事業を通じ、アンケート時における地域住民や自治会・商店会等との連携が強化されます。また、アンケート結果を発信・結果を踏まえた地域活動等の提案が期待できます。

○船橋市・関係諸団体への発信

船橋市をはじめ、商工会議所や関係種団体へアンケート結果を発信することにより今後のまちづくりへのヒントとなりえること。

○積極的な協働事業へ向けた青年部会員のモチベーション向上

本事業を通じ、協働事業への意識向上と今後の青年部活動へのひとつの活動基盤として新たな公益的事業の企画・実施に期待が出来ます。



打合せ



アンケート配布（イベント時）

【取材を終えて】

取材は、東日本大震災の発生日の午前中に市役所市民協働課で行いました。商工会議所青年部からは会長及び2名の事務局の方がお出でになり、アンケート結果に基づく報告書（案）をベースに取材しました。イベント参加者のアンケートは、三咲夏祭り、ふなばし市民まつり、津田沼ふれあい夏祭り、市民祭り二田向会場など9会場で実施されていました。また、地域活動者のアンケートは、清掃活動・防犯パトロール者などに、更に船橋商工会議所青年部の会員の会社に勤務される方のアンケートが実施された。個々のアンケート結果は、関係者に配布されるのですが、アンケート調査を実施して「船橋商工会議所」の知名度の低さを痛感したと、おっしゃったのが印象的でした。商工会議所は、「商工会議所法」に基づく特別認可法人で、関係者以外には知られていないのもやむを得ないかもしれません。

アンケート結果は、船橋商工会議所青年部で組織している経営委員会、渉外委員会、対外委員会等で論議して地域経済社会の振興・発展や、社会福祉のための事業に役立てていきたいと抱負を述べられていました。

関わり先（連絡担当者） 船橋商工会議所青年部 事務局 小石 雄一郎 TEL：047-435-8211
